



ZEAST STX

ジースト エスティーエックス

ワーク ☎06-6746-2859 <https://www.work-wheels.co.jp>

SIZE	H-PCD	PRICE
19x8.0J~11.5J	5-100.5-114.3	8万6900円~13万8600円
20x8.0J~11.5J	5-114.3	9万7900円~14万9600円
21x8.5J~11.0J	5-114.3	11万6600円~17万1600円

■カラー:マットブラック、トランスクレーポリッシュ、ブラッシュド

■構造:铸造2ピース

※特殊P.C.D.は8800円アップ。19インチと20インチは開発中の為、仕様変更の予定あり。

マットブラック



トランスクレーポリッシュ



ブラッシュド

WHEEL
Collection

ハイエンドスポーツ向け最新モデルは 最上級ミニバンにも似合う スポーティな10交点メッシュ

直線的なデザインを基調としている。そのうえでディスクはセンターに向かって2段階落ち込むスタイル。従来は1段階のみ(ワンモーション)だったが今回はツーモーションコンケイブとなっているのが特徴。スポーク先端はかなり細く、かつアウターに被せる形状を採用。また、特許技術により、見た目の大径感はそのままに、インセット設定(製造時)の自由度を高めた点もポイント。

特別感を高める カスタムオーダープラン

インセットや特殊P.C.D.に対応するだけでなく、任意の色(十組み合せ)で仕上げができる「カスタムオーダープラン」を擁するのもワーク製品の特長。右の写真はその一例で、ビアス色、エアバルブの色まで細かく指定可能で、「自分仕様」が追求できる!



マットブラック×ブラックアルマイト
(ブラックビアスボルト&エアバルブ)

マットグレーブラッシュド×ブラックアルマイト
(ブラックビアスボルト&エアバルブ)

インペリアルゴールド×ブロンズアルマイト
(ブラックビアスボルト&エアバルブ)

独自のカスタムを追求する熱心なオーナーたちの探究心はとどまるところを知らない。たとえば、トヨタ・シエンタは輸入車が主ターゲットに開発・設計。しかしここでも熱心なカスタム派ミニバン乗りたちは、ジーストの魅力に着目、導入している。
今年1月デビューの「ジーストSTX」も、そんなごだわりの強さに「コンケイブ」まで組み合わせることで、より一層「奥行き感」を強調。組み立てホイールである点も相まって、立体的がとりわけ増幅されている。
また、ワーク製品らしく「カスタムオーダープラン」に対応している点もミニバン乗りに嬉しいポイント。ディスク面、リムは色々に加え質感、艶ナシ、ブラッシュド等)が選べるのだ。独自性を重視するユーザーに注目されるのは当然だ。さらに特殊P.C.D.もオーダー可能なので、120設定の40ウェルファイアにも装着できる(ちなみに重量面の問題もクリア)。

御覧の通り、ローダウン&ツライチ車との相性も抜群! とりわけ40との相性は良さそうで……。40カスタムの勢いは、「ジーストSTX」により加速するのかもしれない。